

## 都市整備部経営方針（令和4年度）

都市整備部長

渡辺 直樹

都市整備部参事（外環・調整担当）

代田 敏彦

### ◆部長職からひとこと

都市整備部長 渡辺 直樹



令和4年度は、後期基本計画の最終年次であるとともに、次期総合計画策定に向けた年度となります。

これに合わせ、都市計画マスタープランをはじめ、総合交通計画、住宅マスタープランなどの各種計画の策定・改定に取り組みます。

また、中心市街地のまちづくりが総仕上げの段階を迎え、各種整備を着実に進めるとともに、これまでの成果を市全域に波及できるよう、各地域において、将来的な政策課題を見据えた計画的なまちづくりを推進して参ります。

都市整備部参事（外環・調整担当） 代田 敏彦



後期基本計画の最終年次を迎え、これまで積み重ねてきた取組を継続し、街づくりを推進するため、5つの重点プロジェクト及び2つのアクションを実践し、庁内横断的な連携のもと、計画的に事業等を着実に進めて参ります。

また、一昨年10月の外環工事における陥没等について、国土交通省ほか2事業者に対して地域住民の安全確保や不安の払拭のための万全の対策を講ずるよう求めて参りましたが、引き続き、市民の安全・安心と生活環境を守る立場の地元市として 適時適切な対応に努めて参ります。

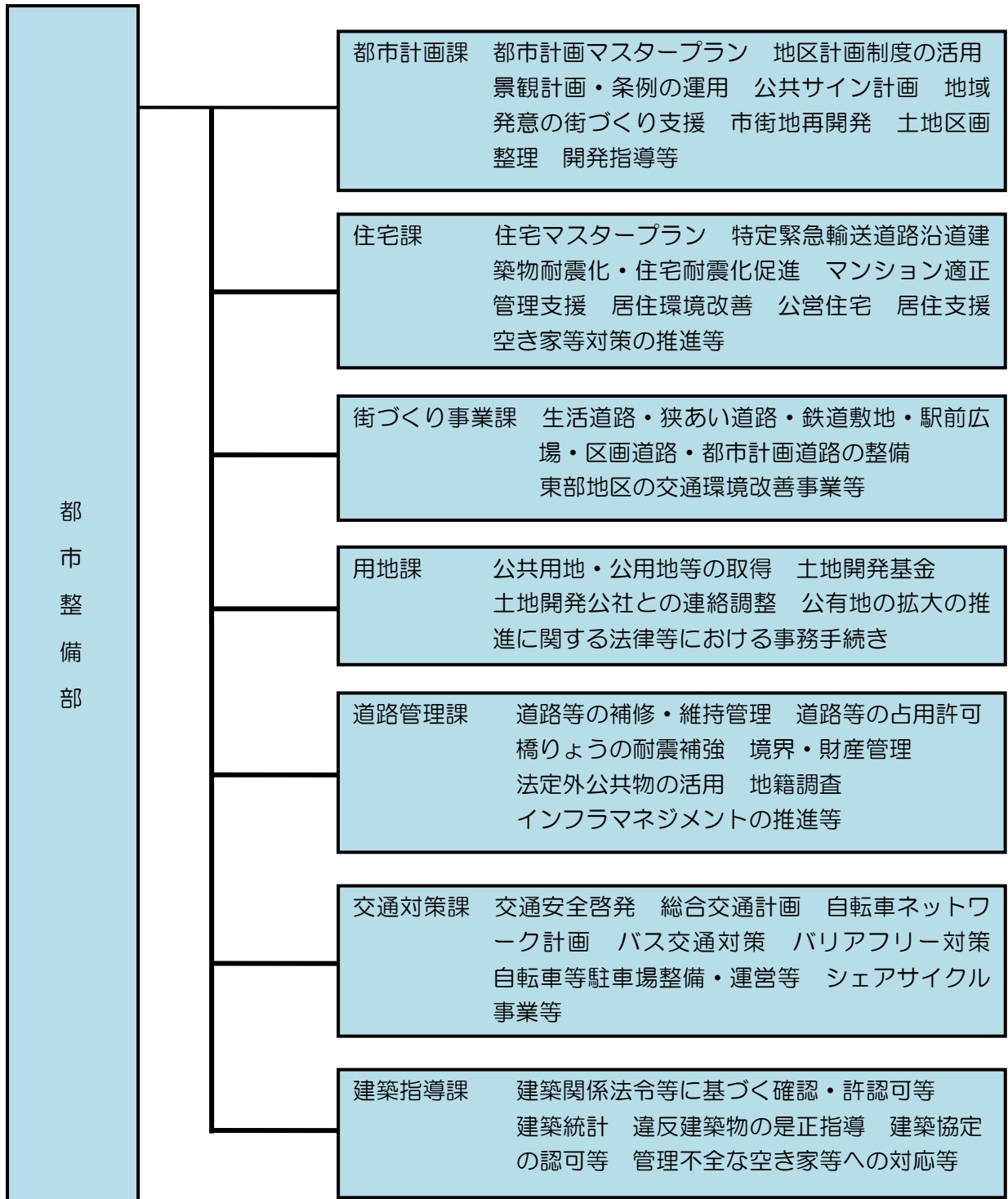
◆職員数 正規職員 125人（うち管理職 24人）

◆予算（当初）

一般会計	歳入	27億5269万5000円	歳出	53億9430万円
用地特別会計	歳入	11億3804万1000円	歳出	11億3804万1000円

（職員人件費を除く）

◆組織体系図



## ◆都市整備部の現状と課題

### <現状>

- ・これまで長年にわたり取り組んできた調布駅付近の連続立体交差事業に連動する調布駅前広場及び鉄道敷地の整備などの中心市街地のまちづくりは、総仕上げの時期を迎えており、まちの様相は大きく変貌を遂げつつあります。
- ・駅前広場や鉄道敷地の整備と併せ、周辺の区画道路を整備し、安全で快適な歩行者空間ネットワークを形成し、中心市街地の回遊性向上を図っています。

### <課題>

- ・調布のまちの都市構造が大きく変貌する中であって、快適でより利便性の高いまちづくりを着実に推進する必要があります。
- ・震災時の建物の倒壊による特定緊急輸送道路の閉塞を防ぐため、東京都等と連携しながら、特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進していく必要があります。また、調布市耐震改修促進計画に基づき住宅の耐震化を計画的に進めるため、耐震化に向けた相談や普及啓発を実施するほか、耐震診断から耐震改修の実施へとつながるよう支援し住宅の耐震化を促進していく必要があります。
- ・令和3年度から「新たな住生活基本計画」がスタートし、新たな日常等に対応した住まい方をはじめ、住宅の耐震化や災害に強く防犯性の高い住環境の整備、省エネルギー化の推進、住宅セーフティネット機能の整備、及び空き家の状況に応じた適切な管理・除却・利活用の一体的推進など、様々な分野との連携による良質な住宅ストックの形成や多様な住まいの在り方などが課題となっています。
- ・道路の老朽化が課題となっている中、国は、第2次の国土交通省インフラ長寿命化計画を策定し、計画的な維持管理・更新等に向けた取組を強力に推進しています。市においても、予防保全型の維持管理へ本格転換を図る必要があります。

## ◆都市整備部経営方針

### ・基本計画事業の着実な推進

後期基本計画の最終年次を迎え、調布のまちの将来像実現とともに次期総合計画策定につなげるため、重点プロジェクトに位置付けた『にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト』を中心として、『防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト』『人と自然が共生するうるおいのあるまちをつくるプロジェクト』の実現を目指し各事業を推進します。

### ・次期総合計画と連動した都市計画マスタープランはじめ行政計画策定に向けた取組

都市計画マスタープラン、住宅マスタープラン、総合交通計画、バリアフリー特定事業計画などの行政計画の策定に向けて、次期総合計画策定と連動させながら取り組みます。

### ・まちづくり推進体制

部内7課が連携し、職員のワークライフバランスの推進を図りながら、「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」の実現に向けて、ハード・ソフト両面が一体となったまちづくりを推進します。

### ・個人情報の適切な取扱い

昨年の不適切な取扱い事案の再発防止に向けて、職員研修を実施し、制度への理解とともに、個人情報保護の意識の徹底を図ります。

## ◆都市整備部の横断的連携による施策の推進

各施策の推進に当たっては、都市整備対策協議会や施策毎に適宜連絡調整会議を立ち上げ、課題と情報を共有し、横断的連携を図ります。

### ・デジタル化の取組

インフラの中でも膨大なストック量がある道路について、道路の効率的・効果的な維持管理を推進していくため、管理物の台帳化や点検を実施し、総合的な道路管理の在り方の検討と併せて、ICTの積極的な活用を検討します。

### ・新型コロナウイルス感染症等の危機管理態勢

新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的として、外出自粛要請広報の取組、窓口に飛沫感染等防止用の防護フィルムを設置するなどの対策を継続するとともに、新型コロナウイルスの一日も早い収束を目指し、部内はもとより庁内横断的に連携して取り組みます。

### ・次期都市計画マスタープラン策定検討

現行都市計画マスタープランが令和4年度に最終年次を迎え、次期都市計画マスタープラン策定に向けて、関係行政計画の策定等と連携を図るとともに、関係課長会の開催により、横断的に検討を進めていきます。

### ・京王多摩川駅周辺地区のまちづくり

京王電鉄株式会社による駅前開発を契機とした駅周辺の地区計画等の都市計画決定に向けて検討を行うとともに、土地区画整理事業による道路・公園の整備や駅前開発と合わせた新たな総合福祉センターの整備を見据え、行政経営部・福祉健康部・環境部などの関連部署と連携し、「地域共生社会に向けた、多世代が共に生き、多様な主体が交流するコンパクトなまちづくり」を推進します。

### ・国領町八丁目・和泉本町四丁目周辺地区のまちづくり

東京慈恵会医科大学附属第三病院の建替に伴う地区計画変更に向けた手続き等と併せて、調布市及び狛江市の福祉・地域医療所管部署と連携することで、社会的課題や地域課題への貢献を要請し、地域のニーズに合った医療・福祉の拠点づくりを進めます。

### ・多摩川住宅地区のまちづくり

多摩川住宅の再生に向け、行政経営部をはじめ、福祉・子育て・教育・産業・環境・防災の各関連部署と連携し、地区計画に基づく景観形成や道路・公園等の整備のほか、公共施設の再編、住宅福祉複合地区における多世代福祉施設の誘導の検討や地域の魅力向上に取り組みます。

### ・深大寺地区におけるまちづくりの推進

深大寺地区の地域資源の活用によるにぎわいの創出等を目的としたまちづくりを推進するため、深大寺白鳳院の建設に伴う安全な歩行者動線の確保等の周辺環境整備に向けて、観光振興・環境などの関連部署との連携はもとより、深大寺や関係交通機関、地元住民等との協議・調整を図りながら、深大寺通り（主要市道5号線）の設計に取り組みます。

### ・深大寺東町七丁目周辺地区におけるまちづくりの推進

深大寺東町七丁目周辺地区は、JAXAをはじめとした研究施設が複数立地しており、こうした地域固有の資源を活用した良好な市街地環境の形成に向けて、地域特性を踏まえたまちの将来像やまちづくりの方向について関係分野と広く連携を図りながら検討を進めます。

### ・調布駅周辺地区のまちづくり

まちづくりの進展する調布駅周辺において、都市基盤の整備に併せた大型公共施設の再編や調布駅南口中央地区のまちづくりの検討とともに、これらまちづくりを契機とした分散型地域エネルギーシステムの導入可能性の検討などにより、魅力あるまちの創出を推進します。

### ・住宅マスタープランの改定

令和4年度までを計画期間としている現行住宅マスタープランについて、社会経済情勢等や住宅施策をめぐる状況の変化に早急に対応するとともに、都市計画マスタープランや基本計画

との整合を図りながら改定に取り組みます。

・**居住支援の推進**

住宅確保要配慮者の住まいの支援を促進するため、平成27年度に住宅セーフティネット法に基づき設置した調布市居住支援協議会の運営や民間賃貸住宅への入居支援に当たっては、福祉健康部をはじめ、社会福祉協議会や不動産関係団体等と更なる連携を図ります。

・**空き家等対策**

令和2年度施行の「調布市空き家等の対策の推進に関する条例」及び「調布市空き家等対策計画」に基づき、庁内各部課と連携を図りながら、特定空き家等認定審査会や空き家等対策推進協議会の運営、管理不全な空き家等に対する適切な緊急安全措置等、調布市における空き家等対策の推進に向け、具体的な方策の推進に取り組みます。

・**駅前広場・鉄道敷地の整備**

駅前広場や鉄道敷地をにぎわいや交流，うるおい，やすらぎのある都市空間として有効活用していくため，都市整備対策協議会を中心に，副市長や関連部長を交え，より具体的に庁内調整・進行管理を図り，横断的に連携しながら事業を推進します。

・**バリアフリー特定事業計画の策定**

調布市バリアフリーマスタープラン及び基本構想の策定に伴い，バリアフリー推進協議会や，作業部会である事業者部会及び市民部会を通じて，基本構想に基づく特定事業計画の策定に取り組みます。

・**総合交通計画の改定**

調布市総合交通計画（平成23年4月）の中間見直しとして，令和4年度に策定予定の都市計画マスタープランと整合を図りながら，改定に向けた検討を進めます。

・**地域公共交通計画策定の検討**

地域特性を踏まえた地域公共交通の在り方を検討するため，調布市地域公共交通計画の策定に向けた検討に取り組みます。

## ◆各課の基本的な目標・方針等

### 都市計画課

#### ・都市計画マスタープランの運用と次期マスタープランの策定・用途地域等地域地区の見直し検討

都市計画マスタープランに基づき、適正な土地利用の推進を図るとともに、市民、事業者及び市の協働により、地域の特性を生かした住み良いまちづくりを進めています。

人口構造や都市構造などの市を取り巻く社会環境の変化やまちづくりの動向、都市政策課題等に対応した将来都市像を共有するため、令和5年度からスタートする次期都市計画マスタープランの策定に向けた検討を進めます。次期都市計画マスタープランでは、現行都市計画マスタープランの基本理念を継承するとともに、各地区の拠点整備によるコンパクトなまちづくりと地域交通ネットワークの形成による日常生活の利便性向上の視点を踏まえた検討を進めます。

また、自然災害への対応、人口構造の変化等により生じる都市構造上の課題を解決し、コンパクトで持続可能な都市形成に向けた取組を推進する観点から、立地適正化計画を併せて検討し、その中で防災指針についても検討を進めます。

用途地域等地域地区の見直しについては、東京都が「都市づくりのグランドデザイン」に連動した区区分等の一括変更を行うスケジュールに合わせ、次期都市計画マスタープランを踏まえた用途地域等の一斉見直しに向けた検討を進め、令和6年度の都市計画変更に向けて取組を進めます。

#### ・地区計画制度を活用したまちづくり

地区の特性にふさわしい良好な市街地を創出するため、調布市ほっとするふるさとをはぐくむ街づくり条例に基づき、街づくり活動に対する支援を通して、地区住民の合意形成を図りながら、地区計画制度を活用したまちづくりを推進します。

西調布駅周辺・多摩川住宅等の街づくり協議会や柴崎駅周辺・北部地区等の街づくり準備会に対して、地域の合意形成に向けた支援を行います。

#### ・景観計画・景観条例の運用

景観法に基づく届出や調布市景観条例に基づく事前協議等により良好な景観形成を推進します。

調布市景観計画（平成26年2月）策定から8年が経過し、京王線の地下化や駅前広場・都市計画道路などの基盤整備や駅周辺の建築物の更新など、まちづくりの動向に合わせ、景観まちづくりの見直しについて調査・検討に取り組みます。

また、景観に対する市民の意識啓発や市民活動の支援を図るため、調布市景観まちづくり市民検討会において、景観を主題とした様々なテーマについて、慶應義塾大学研究室と連携して調査・学習を行います。

#### ・西調布駅周辺地区のまちづくり

西調布駅周辺地区においては、引き続き、優先整備路線である都市計画道路（調布3・4・31号線）の整備を見据え、駅南側の現況・課題の整理や地区整備計画の検討を進めます。

#### ・つつじヶ丘駅・柴崎駅周辺地区（東部地区）のまちづくり

東部地区周辺においては、開かずの踏切が存在していることや、清水架道橋における安全対策など、地域の課題解決に向けて、連続立体交差事業を視野に入れ、引き続き地元の街づくり準備会や商店会等との信頼関係の構築に努め、地元機運の醸成を図るとともに、地元との協働により「(仮称)まちづくり総合計画」策定のとりまとめに取り組みます。

#### ・調布駅南口中央地区市街地再開発事業の促進

令和3年4月に設立した調布駅南口中央地区市街地再開発準備組合による市街地再開発事業や関連する都市計画の検討、事業計画の内容や駅周辺に求められる機能・用途の検討等につ

いて、次期都市計画マスタープランや調布駅周辺地区全体の新たな将来像の検討と連携を図りながら、引き続き、積極的に支援を行います。

#### ・調布駅周辺地区

調布駅周辺地区は、市の行政・文化・コミュニティの中心地であり、多摩地域における主要な玄関口、交通ターミナルにふさわしい広域的な拠点として、次期都市計画マスタープランに基づいた、新たな将来像やまちづくり方針（地区計画の目標）となる「(仮称)調布駅周辺地区まちづくりビジョン」の策定に向けた検討に取り組みます。

併せて、令和3年度に実施した調布駅周辺における地域エネルギーインフラについての導入可能性調査の結果を基に、調布駅周辺のまちづくりの動向に合わせ、引き続き検討を進めます。

#### ・深大寺東町七丁目周辺地区におけるまちづくりの推進

深大寺東町七丁目周辺地区は、JAXAをはじめとした研究施設が複数立地しており、研究施設を固有の資源として活用した良好な市街地環境の形成に向けて、地域特性を踏まえたまちの将来像やまちづくりの方向について検討します。

#### ・公共サイン計画の検討・運用

調布市公共サイン整備ガイドラインに基づき作成した公共サイン整備計画に則り、市内各駅周辺への案内・誘導サインの整備・維持・管理に取り組みます。

#### ・良好な開発事業への指導

調布市ほっとするふるさとをはぐくむ街づくり条例に基づく開発指導の手続について、条例施行から17年が経過し、社会情勢の変化を踏まえ、実態に合わせた見直しを行います。

### 住宅課

#### ・特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化

震災時において緊急輸送道路に求められる救急・救命活動や緊急支援物資の輸送などの機能を十分に果たせるよう、都県境から都内の防災拠点などの目的地まで概ね到達可能となる状況を目指して、沿道建築物の耐震化を支援します。

#### ・住宅マスタープランの改定

人口構造や都市構造の変化などの市を取り巻く社会環境やまちづくりの動向、空き家対策やマンション管理に係る施策などを含め、近年注目されてきている住宅問題に対応した将来住環境を共有するため、住宅マスタープランを改定します。

#### ・住宅の耐震化の促進

耐震改修促進法に基づき国土交通大臣が定める「建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための基本的な方針（平成30年12月改正）」、「東京都耐震改修促進計画（令和3年3月一部改定）」及び「調布市耐震改修促進計画（平成29年3月改定）」に則し、耐震性が不十分な住宅が令和7年度末までには概ねなくなることを目標として、引き続き、所有者による耐震化の実施を支援します。

なお、調布市基本計画におけるまちづくり指標の目標値は、令和4年度末の耐震化率を97%としています。

#### ・分譲マンションの適正な管理の支援

分譲マンションの管理は、管理組合が中心となって、区分所有者間の合意形成を図りながら進めていく必要があるため、専門家や関係団体等と連携した勉強会やセミナー等を開催するなど、管理組合が適正な管理を実施していくことに資する支援を実施します。

令和2年度当初に、東京都マンション管理条例に基づく届出事務の移管を受けましたが、さらに、令和4年度からは、管理不全の兆候の見られるマンション管理組合に対する指導・助言事務について移管を受けています。

#### ・居住環境改善の促進

高齢化への対応として、住宅のバリアフリー対応への支援及びカーボンニュートラルの実現

に向け、再生可能エネルギー活用への支援を継続します。

#### ・居住支援の推進

住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進に関し、民間賃貸住宅あっせん時に、調布市居住支援事業の協力不動産事業者に、入居促進協力金を助成する制度を創設しました。今後も、必要な支援策について、調布市居住支援協議会の中で引き続き検討するとともに、賃貸住宅所有者に対する支援策についても検討を進めます。

また、居住支援セミナーの開催により、調布市居住支援協議会の施策や活動等について広く市民への普及に努めます。

#### ・空き家等施策の推進

空き家等の対策の推進に関する条例及び空き家等対策計画が令和2年度からスタートし、調布市空き家等対策推進協議会での課題検討をはじめ、空き家の予防保全と円滑な利活用等に係る取組を推進するとともに、令和2年度空き家等実態調査及び令和3年度所有者意向調査の結果等を踏まえ、空き家等対策計画の改定等を実施します。

### 街づくり事業課

#### ・生活道路、狭あい道路、区画道路、都市計画道路等の整備

平成27年度末に策定した「調布市道路網計画」に基づき、都市計画道路をはじめとする道路整備を推進し、道路ネットワークを構築するとともに、防災性、快適性の向上を図ります。

生活道路については、現在事業中の路線のほか、「調布市道路網計画」に基づき、優先整備路線の整備に向けて検討を進めます。また、狭あい道路について、引き続き着実に整備を進めます。

中心市街地区画道路等の整備については、駅前広場や鉄道敷地の整備と併せ、道路を利用する人や車が安全に通行できる道路幅員を確保するとともに、中心市街地活性化に資するための基盤整備に向け、設計を進めます。

都市計画道路については、現在事業中の3路線4区間の用地取得、整備工事を進めるほか、優先整備路線の事業化に向けた測量を実施します。また、計画検討路線等については、沿道の土地利用状況や地域のまちづくり動向を踏まえた調査や線形検討等を進めます。

#### ・東部地区における交通環境改善事業の促進に向けた検討

開かずの踏切など交通環境の改善に向けて、国や東京都、鉄道事業者等との調整を図りつつ、連続立体交差事業を視野に入れた取組の検討・推進を図ります。

### 用地課

各課が事業を進めるうえで必要不可欠な事業用地を取得することを主な業務としています。事業が円滑に進むよう、権利者の方々と交渉を重ね、用地取得に努めます。

#### ・都市計画道路用地の取得

「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」に定められた優先整備路線等、次の路線の用地取得を進めます。

調布3・4・21号線（つつじヶ丘南口線）

調布3・4・26号線（布田駅前～旧甲州街道）

調布3・4・28号線（品川道天神前線）

#### ・生活道路用地の取得

次の路線の用地取得を進めます。

市道南137・140号線

市道南26号線

市道南199号線

市道南25-4号線

市道南13号線



・京王線鉄道敷地の用地取得（８年目）

国領６号踏切～国領９号踏切の鉄道敷地の用地取得を予定しています。

・土地開発公社による事業用地の先行取得

生活道路用地及び都市計画道路用地を予定しています。

・土地開発公社が先行取得した事業用地の買戻し

土地開発公社が先行取得した調布３・４・２１号線用地，調布３・４・２８号線用地，深大寺・佐須地域の里山，水辺環境の保全・活用事業用地の買戻しを予定しています。

**道路管理課**

道路管理課は，市民生活にとって身近で重要な公共施設である，道路・公共通路・水路及び河川等に架かる橋りょうの補修を含めた維持管理，道路の占用や水路等の使用許可，特殊車両の通行に係る許認可事務，認定道路や水路などの法定外公共物の境界・財産管理，地籍調査事業並びに公共基準点等の管理を行うなど，道路をはじめとする公共財産の維持管理事務全般を担っています。

・主体的な道路管理者としての取組

全職員が道路管理者としての自覚と責任感を持ち，市民や事業者等への丁寧で確実な対応を徹底し，市民サービス向上を図ります。

・積極的な情報発信

道路管理課の所管する業務内容や各種手続きの流れなどを市民や事業者等に理解していただくとともに，道路管理に関する市民の協力（不法占用・不法投棄の防止，樹木の管理など）を呼び掛けるため，市報や市ホームページ等を活用し，積極的で分かりやすい情報発信を行います。

・長期的視点に立った道路管理

老朽化が進む道路施設等の計画的な維持管理・補修・更新を効率的・効果的に行い，予防保全型管理への転換を図るため，管理物の台帳化や点検を実施し，総合的な道路管理の在り方について検討を進めます。

また，道路総合管理計画の策定や道路施設等に関する個別計画の策定に取り組むほか，道路台帳電子化に向けた検討を進め，市民サービスの向上と事務の効率化に取り組みます。

**交通対策課**

現在改定作業中の調布市総合交通計画の基本方針に基づき，各種個別計画の策定や関連事業を促進し，より快適で利便性の高い交通体系の確立を推進します。

・交通体系の確立

調布市ミニバス３路線（西，東，北）の円滑な運行への支援とともに，地域住民との意見交換を行いながら，平成２８年３月に策定した調布市公共交通ネットワーク整備の方向性に基づき，バス事業者と更なる利便性の向上に向けた協議を進めます。新型コロナウイルス感染症拡大の影響による大幅な減収から，ミニバス西路線の運行の見直しについてバス事業者と継続して協議を行っていますが，利用者の声を聴きながら，利便性の向上につながるより良い改善策を検討します。

また，ミニバス北路線の延伸部分が令和２年１１月に大幅減便になったことから，令和４年１月に実証実験を開始した北部地域巡回公共交通について，利用実態の把握等を行い，今後の方針を検討します。

さらに，歩行者，自転車及び自動車が共に安全で安心して通行できる道路空間の創出のため，調布市自転車ネットワーク計画第１期優先整備路線の整備に着手するとともに，調布市バリアフリー特定事業計画を策定し，各種バリアフリーの取組を推進します。

・交通計画等の検討

平成２３年度に策定した調布市総合交通計画（目標年次令和１２年）について，中間見直し

として、令和4年度に策定予定の都市計画マスタープランと整合を図りながら、改定に向けた検討を進めます。

また、調布市バリアフリー基本構想及び特定事業計画期間が令和2年度で満了したこと、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律が改正されたことを踏まえ、令和4年4月に策定した調布市バリアフリーマスタープラン及び基本構想に基づき、バリアフリー推進協議会や、作業部会である事業者部会及び市民部会を通じて、特定事業計画の策定に取り組みます。

さらに、地域特性を踏まえた地域公共交通の在り方について検討するため、調布市地域公共交通計画の策定に向けた検討に取り組みます。

#### ・交通安全対策の推進

子どもや高齢者のほか、様々な年代を対象として各種交通安全啓発活動を実施するとともに、自転車の安全利用に関する施策の検討を行い、交通ルールの順守や交通安全に対する意識の向上を図ります。また、高齢者等による交通事故防止のため、高齢者運転免許証返納支援事業を開始します。

#### ・放置自転車対策の推進

引き続き、調布市内各駅周辺における駐輪場の整備、有料化及び土地の公有地化や長期賃貸借契約による恒久化を進めます。調布駅周辺のちよこっと駐輪に対応する調布市道南29号線の路上駐輪場の整備を行います。

また、自転車駐車場の管理機器の計画的な更新を進めるとともに、交通系電子マネー決済システムの導入を推進し、利用者の利便性向上を図ります。

さらに、放置自転車禁止区域の周知と自転車利用のマナー向上に向けた啓発を行います。また、放置自転車対策と、新たな交通手段としてのシェアサイクル事業の実証実験の結果を踏まえ、本格実施へ移行します。

### 建築指導課

#### ・建築指導行政の効率化及び電子化

地図情報システムに建築確認システムの機能を追加し、建築確認業務の効率化と窓口業務の円滑化を図りました。今後は、更なるデジタル技術の活用として、東京都をはじめとする都内各特定行政庁と連携し、電子申請・照会システムの導入を検討します。

また、平成30年度からホームページで公開している道路種別台帳のデータ更新を定期的に行い、最新の情報提供に努めます。

文書の適正な保存及び執務室の狭あい化解消のため、執務室内で保存している永年保存文書をイメージデータ化し、計画的に文書の引継ぎを継続します。

#### ・建築指導行政の充実

検査済証の取得率は向上しているものの、引き続き違反建築の早期発見及び早期是正に向けて、パトロールを実施します。

建設リサイクル法の実効性を確保するため、届出場所の分別解体等の実施状況を確認するとともに、届出のない解体現場は手続・処分の適正化を図るよう指導します。

確認申請の民間開放に伴い、建築基準法の解釈（取扱い）の明確化が必要なため、「取扱い事例」について拡充・公開します。

バリアフリー法、長期優良住宅法、エコまち法、建築物省エネ法等の誘導措置を支援し、良好な住環境づくりを推進します。

国による基本方針の改正及び東京都耐震改修促進計画の改定を踏まえ、調布市耐震改修促進計画を改定し、災害に強い調布市の実現を目指します。

大規模地震の発生直後に建築物の危険度判定を迅速かつ円滑に実施できるよう、被災建築物応急危険度判定員連絡会や連絡訓練等を実施し、判定能力や相互連携の維持向上を図ります。

また、浸水想定エリアにおいて地階を有する建築計画については、事前に届出を求め、浸水被害の予防や減災につなげます。

・**管理不全な空き家等への対応**

周囲に危険や悪影響を与えるおそれのある「特定空き家等」に対し、ガイドライン等に基づき適切な対応に取り組むとともに、引き続き、調布市特定空き家等認定審査会や庁内関係各課との連携に努めます。また、特に緊急性のある空き家等に対し、緊急安全措置を実施します。

◆主要な事務事業と到達目標

1 重点プロジェクト1 防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト

事業の名称と概要	年度末到達目標
<p>1 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業（住宅課） 事業予算：7647万4000円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>(1) 意図 地震直後から発生する緊急輸送などを円滑に行うため、東京都地域防災計画に位置付けられた高速自動車国道、一般国道及びこれらを連絡する幹線道路と防災拠点とを相互に連絡する道路として指定されている緊急輸送道路について、通行機能を確保するものです。</p> <p>(2) 基本的な取組内容 特定緊急輸送道路の沿道建築物のうち、倒壊する危険性が高く、倒壊した場合に道路を閉塞する可能性の高い建築物の耐震化を支援します。</p> <p>(3) 事業概要 特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化に係る費用の一部を補助し、耐震化を支援します。</p> <p>ア 補強設計補助 779万7000円 イ 耐震改修補助 6867万7000円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補強設計 5件</li> <li>・耐震改修 4件</li> </ul>

2 重点プロジェクト4 にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト

事業の名称と概要	年度末到達目標
<p>1 駅前広場の整備（街づくり事業課） 事業予算：3億5647万5000円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt; 調布駅前広場について、北側ロータリー車道部の整備工事、南側の電線共同溝整備工事、広場口の実設計等を実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎調布駅前広場</li> <li>・設計・工事等</li> </ul>
<p>2 鉄道敷地の整備（街づくり事業課） 事業予算：6億6912万3000円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt; 引き続き、用地取得を進めるとともに、市民参加を实践しながら、緑道の設計・工事等に取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎鉄道敷地の整備</li> <li>・用地取得（約1755㎡）</li> <li>・測量・設計</li> <li>・緑道工事</li> </ul>
<p>3 中心市街地における区画道路等の整備（街づくり事業課） 事業予算：2508万8000円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt; 調布駅周辺の区画道路の設計や用地取得に向けた測量を実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎調布区画道路3号</li> <li>・測量・設計</li> <li>◎調布区画道路11, 12, 13号</li> <li>・測量・設計等</li> </ul>
<p>4 道路網計画に基づく計画的な道路ネットワークの形成（街づくり事業課） 事業予算：17億7677万6000円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt; 都市計画道路については、現在事業中の3路線4区間のうち、3区間について用地取得を進めます。また、調布3・4・28号線（旧甲州街道～甲州街道）は道路整備を実施し、調布3・4・26号線（旧甲州街道～甲州街道）は電線共同溝工事を実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎調布3・4・21号線</li> <li>・設計</li> <li>・用地取得（約221㎡）</li> <li>◎調布3・4・26号線（旧甲州街道</li> </ul>

<p>生活道路については、市道南13号線、市道南25-4号線、市道南26号線、市道南137・140号線、市道南199号線の用地取得等を実施するとともに、市道南13号線の道路整備を実施します。</p> <p>計画検討路線等については、沿道の土地利用の状況や地域のまちづくりの動向を踏まえた路線ごとの課題を整理するとともに、調査・線形検討等を進めます。</p>	<p>～甲州街道)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計</li> <li>・電線共同溝工事等 (約120m)</li> </ul> <p>◎調布3・4・26号線 (布田駅～旧甲州街道)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計</li> </ul> <p>◎調布3・4・28号線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得 (約943㎡)</li> <li>・設計</li> <li>・街築工事 (約210m)</li> </ul> <p>◎調布3・4・9号線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量</li> </ul> <p>◎調布3・4・31号線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量</li> </ul> <p>◎計画検討路線の検討</p> <p>◎優先整備路線の検討</p> <p>◎市道南13号線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量</li> <li>・用地取得 (約65㎡)</li> <li>・街築工事 (約210m)</li> </ul> <p>◎市道南25-4号線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得 (約130㎡)</li> </ul> <p>◎市道南26号線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量</li> <li>・用地取得 (約76㎡)</li> </ul> <p>◎市道南137・140号線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量</li> <li>・設計</li> <li>・用地取得 (約74㎡)</li> </ul> <p>◎市道南199号線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量</li> <li>・用地取得 (約78㎡)</li> </ul> <p>◎市道北165・165-13号線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量</li> </ul>
<p><b>5 自転車等駐車場の整備・有料化 (交通対策課)</b></p> <p>事業予算：3023万2000円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>調布市自転車等対策実施計画改定版に基づき、各駅周辺の自転車等駐車場の整備・有料化を進めます。また、自転車等駐車場の管理機器の計画的な更新を進めます。</p> <p>調布駅周辺では、路上駐輪場の整備工事を行います。</p> <p>また、自転車通行空間整備や民間事業者と連携したシェアサイクル事業に取り組み、環境に配慮した自転車の活用を一層促進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路上駐輪場の整備</li> </ul>

### 3 重点プロジェクト5 人と自然が共生するうるおいのあるまちをつくるプロジェクト

事業の名称と概要	年度末到達目標
<p>1 景観計画・景観条例の運用（都市計画課）</p> <p>事業予算：410万円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>良好な景観形成を推進するため、景観法に基づく届出や調布市景観条例に基づく事前協議等により、一定規模以上の建築物等の規制誘導に取り組みます。</p> <p>また、景観まちづくりについて、市内9駅の景観形成推進地区における景観形成方針や景観形成基準の見直しに向けた調査・検討に着手します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観法，調布市景観条例に基づく適正な誘導を実現する基準等の調査検討</li> </ul>
<p>2 深大寺地区におけるまちづくりの推進（都市計画課）</p> <p>事業予算：640万円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>深大寺地区の地域資源の活用によるにぎわいの創出等を目的とした街づくりを推進するため、深大寺白鳳院の建設に伴う安全な歩行者動線の確保等の周辺環境整備に向けて、深大寺通り（主要市道5号線）の設計等を進めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要市道5号線設計委託</li> <li>・深大寺，街づくり協議会との連携・調整</li> </ul>

## ◆都市整備部経営の前年度（令和3年度）振り返り

### ・都市計画マスタープランの運用と次期マスタープランの策定・用途地域等地域地区の見直し検討

市を取り巻く社会環境の変化やまちづくりの動向、都市政策課題等に対応した将来都市像を共有するため、次期都市計画マスタープランの策定に向けた検討を行いました。

地域の拠点整備によるコンパクトなまちづくりと、地域交通ネットワークの形成による日常生活の利便性向上の視点を踏まえた都市構造などについて検討を進め、今後の市民参加等に向けて、課題の整理に取り組みました。また、自然災害への対応などを考慮し、近隣自治体、東京都及び国との協議を重ね、広域的な防災まちづくりの視点から立地適正化計画の検討を行いました。

用途地域等地域地区の一斉見直しについては、東京都の区域区分等の一括変更を行う予定に合わせた見直し箇所の確認や東京都協議を行い、令和6年度の都市計画変更に向け、取組を進めました。

### ・地区計画制度を活用したまちづくり

地区の特性にふさわしい良好な市街地を創出するため、調布市ほっとするふるさとはぐくむ街づくり条例に基づき、地区住民の合意形成を図りながら、地区計画制度を活用したまちづくりに取り組みました。

京王多摩川駅周辺地区では、京王電鉄株式会社による駅前開発を契機とした駅周辺の地区計画等の検討を進め、庁内関連部署等と連携し、令和4年3月にまちづくり懇談会を開催しました。

また、国領町八丁目・和泉本町四丁目周辺地区では、東京慈恵会医科大学附属第三病院の建替に伴う地区計画変更に向けて、狛江市と連携し、ニュースレターの発行や地区計画原案の説明会を開催するなど、周辺住民への周知を図るとともに、地域のニーズに合った医療・福祉の拠点づくりの検討を進めました。

### ・調布駅周辺地区のまちづくり

まちづくりが進展する調布駅周辺について、大型公共施設の再編や調布駅南口中央地区の検討などを踏まえ、新たな目標となる「(仮称)調布駅周辺地区まちづくりビジョン」の検討を行いました。また、本地区における災害時の事業継続性や環境性を高める地域エネルギーシステム導入の可能性について調査を実施しました。

### ・住民発意による街づくりの支援

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会議開催など主体的な活動が制限される中で、地元街づくり協議会等と連携し、市民との協働による可能な街づくり活動に取り組みました。

西調布駅周辺地区では、協議会と地区の現況把握や駅南側の具体的なルールづくりに向けた検討に着手しました。

深大寺地区では、定期的な清掃活動を実施するとともに、街づくり協定に基づく届出などに対応しました。

多摩川住宅地区においては、地区の再生に向け、狛江市と連携しながら、建替事業が開始されたホ号棟をはじめ、各街区の機運の高まりに応じた建替え検討の支援やまちの魅力向上に関する支援を行いました。

柴崎駅周辺地区では、街づくり準備会から、踏切問題の早期改善と都市計画道路の早期着工などについて強い要望をいただいていることを踏まえ、抜本的な交通環境の改善に向け、鉄道の立体化と一体となったまちづくりに関して意見交換を行いました。また、つつじヶ丘駅周辺地区では、将来の連続立体交差事業を視野に入れ、「(仮称)まちづくり総合計画」の検討の中で、商店会役員等とまちづくりに関する意見交換を行いました。

北部地区では、準備会の街づくり検討やまちの魅力向上に関する取組等への支援を行いました。

た。

#### ・景観計画・景観条例の運用

景観法に基づく届出や調布市景観条例に基づく事前協議により、調布市景観計画に定める景観形成基準や景観形成方針などを活用しながら、一定規模以上の建築物等の規制誘導に取り組みました。

また、景観に対する市民の意識啓発や市民活動の支援を図るための調布市景観まちづくり市民検討会において、コロナ禍により集まったの活動はできませんでしたが、「駅周辺の魅力発見」をテーマに市内9駅を各自で回っていただき、調査検討を実施しました。

#### ・公共サイン計画の検討・運用

調布市中心市街地公共サイン整備計画〔布田駅・国領駅編〕（平成28年3月）に基づき、国領駅周辺に誘導サイン（羽型）を2基設置しました。

#### ・中心市街地の街づくり

鉄道敷地については、鉄道敷地整備計画に基づき、緑道・生活道路等の整備に向けた測量設計を進めるとともに、必要な事業用地の取得を進めました。

調布駅前広場については、オープンハウスなどの市民参加の実施により検討を進めるとともに、調布駅前広場実施設計等を進めました。

#### ・調布市道路網計画

調布市道路網計画において計画検討路線に位置付けている調布3・4・26号線について、市民との意見交換「みちの井戸端会議」を開催しました。また、「神代植物公園通り周辺の都市計画道路（調布3・4・9号線、調布3・4・14号線、調布3・4・15号線）」については、現在の検討状況を公表しました。

#### ・市内の交通ネットワークの形成

市民生活の安全性、快適性を確保するため、都市計画道路や生活道路の整備を進めました。生活道路については、市道南155-4号線等の道路整備を進めました。また、都市計画道路については、3路線4区間の用地取得、整備工事等を進めました。

#### ・交通施策

交通安全対策では、各種交通安全啓発活動を実施し、交通ルールの遵守や交通安全に対する意識の向上を働きかけました。

ミニバス北路線について、令和2年11月に大幅減便となったことから、日常生活における移動手段の確保に影響を受けた主に高齢者を対象に、令和4年1月から北部地域を巡回するワゴン車による公共交通の実証実験を開始しました。

調布市総合交通計画について、計画期間中間年での改定に向けた検討を行いました。

調布市バリアフリーマスタープラン及び基本構想を策定するため、パブリック・コメント手続を実施し、令和4年4月に策定しました。

自転車等駐車対策として、調布市自転車等対策実施計画改定版に基づき、要望の多いバイク（125CC以下）が利用できるように、調布西第3自転車駐車場の運用を変更しました。調布駅周辺のちょこっと駐輪に対応する調布市道南29号線路上駐輪場整備のため、説明会を開催し、実施設計図書を作成しました。また、施設の老朽化に伴い3箇所の駐輪場の機器を更新しました。

自転車ネットワーク第一期優先整備路線の整備に向け、実施設計図書を作成しました。

#### ・特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業

震災時に救急・救命活動や緊急支援物資の輸送などの緊急輸送道路としての機能を確保するため、市内の沿道建築物が地震により倒壊して特定緊急輸送道路を閉塞することがないように、沿道建築物耐震化の補助に取り組みました。その結果、令和3年度末における対象建築物の耐震診断実施率は100%を達成しましたが、耐震化率は未だ47.9%に留まっています。



#### ・住宅マスタープランに基づく住宅施策の推進

現行の住宅マスタープランは、計画期間を平成27年度から令和4年度までの8箇年計画としています。次期の住宅マスタープランと計画始期の同じ次期都市計画マスタープランと並行しながら検討することで、スムーズな連携を図ることができると見込まれることから、令和3年度・4年度の2箇年で改定作業を進めています。

#### ・住宅の耐震化の促進

調布市耐震改修促進計画に基づき新耐震基準に対応していない建築物がなくなるよう、昭和56年改正建築基準法前の確認に基づき建築された木造住宅及び分譲マンションの所有者に対して、耐震アドバイザー派遣や定期的な個別相談窓口の設置による普及啓発を図るとともに、建物の耐震化に係る費用を一部助成するなどの支援に取り組みました。

また、平成29年度から令和2年度までの4箇年事業として実施した木造住宅の所有者に対する戸別訪問事業が完了したことから、平成29年度に訪問した対象者に対し再度資料を送付し、耐震化の重要性の普及啓発に努めた結果、アドバイザー派遣事業の申請数が増加しました。

#### ・分譲マンションの適正な管理の支援

分譲マンション管理組合が個別に抱える問題について、定期的に個別相談窓口を設置し、相談事業を実施しました。

#### ・居住環境改善の促進

高齢化への対応として、住宅のバリアフリー適応住宅改修への補助を行いました。

また、低炭素まちづくり及び環境負荷の軽減として、太陽光発電設備等への設置補助を実施しました。

#### ・居住支援の推進

令和3年度は、前年度に引き続き住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への入居支援事業が円滑化するよう、住まいぬくもり相談室を実施するとともに、更なる入居支援となるよう、民間賃貸住宅仲介支援及び民間賃貸住宅家賃等債務保証支援について、助成額の引き上げを行いました。

#### ・空き家施策関係

令和2年4月に、「調布市空き家等の対策の推進に関する条例」と連動した「調布市空き家等対策計画」を施行し、空き家等対策推進協議会における計画の進行管理及び課題検討をはじめ、都市整備対策協議会及び同連絡調整会議等を通じ、空き家等対策に係る関係各課との情報共有及び連携に努めるとともに、市民からの空き家に係る相談を横断的連携により解決するための情報共有及び体制整備を図りました。

一方で、空き家化を未然に予防する観点から、市民向けセミナーや無料相談会を開催し、空き家に関する課題の普及啓発を図りました。また、空き家未然予防の取組として、東京都「先駆的空き家対策東京モデル支援事業」及び「エリアリノベーション推進支援事業」に採択された産官学金連携によるSNSを活用した空き家予備軍の可視化モデル事業及びまちづくりプロデューサーによる市内モデル地域の価値創造につながる事業など、具体的な施策推進のための事業展開を行いました。

また、近隣住民等からの管理不全な空き家等に関する情報提供に対して、主に環境部局と連携し、迅速に解決に向けた対応を図りました。

#### ・風水害等の危機管理態勢

令和元年10月12日に上陸した台風19号では、風雨が激しくなるにつれ、国領駅南口市営駐車場への一般市民の避難車両が増加し、屋内定期契約者の利用に影響があったことを踏まえ、同駐車場の管理運営業務を委託している事業者と協議のうえ、風水害時の役割や利用対象者等について、「災害時における国領駅南口市営駐車場の利用に関する覚書」を締結しました。

◆前年度の主要な事務事業の取組状況等

1 重点プロジェクト1 防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト

事業の名称と取組内容	達成状況・課題等																																																																		
<p><b>1 特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化促進（住宅課）</b>                      決算見込額：0円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;                      東京都耐震改修促進計画に位置付けられている特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化に係る費用の一部補助</p> <p>(1) 補強設計 補強設計に係る費用の一部 0円                      (2) 耐震改修等 耐震改修等に係る費用の一部 0円</p>	<p>沿道建築物の耐震診断等補助金                      交付件数（件）</p> <table border="1" data-bbox="1018 439 1442 667"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診断</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>改修</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>建替</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>除却</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>沿道建築物の耐震化率等（%）</p> <table border="1" data-bbox="1008 757 1449 918"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震診断実施率</td> <td>90.1</td> <td>95.8</td> <td>95.8</td> <td>97.2</td> <td>97.2</td> <td>97.2</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>耐震化率</td> <td>33.8</td> <td>36.6</td> <td>40.8</td> <td>42.3</td> <td>45.1</td> <td>47.9</td> <td>47.9</td> </tr> </tbody> </table>	種別	H28	H29	H30	R1	R2	R3	診断	3						設計	3	0	0	2	0	0	改修	0	1	0	1	2	0	建替	1	1	0	0	0	0	除却	0	1	1	1	0	0	種別	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	耐震診断実施率	90.1	95.8	95.8	97.2	97.2	97.2	100	耐震化率	33.8	36.6	40.8	42.3	45.1	47.9	47.9
種別	H28	H29	H30	R1	R2	R3																																																													
診断	3																																																																		
設計	3	0	0	2	0	0																																																													
改修	0	1	0	1	2	0																																																													
建替	1	1	0	0	0	0																																																													
除却	0	1	1	1	0	0																																																													
種別	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3																																																												
耐震診断実施率	90.1	95.8	95.8	97.2	97.2	97.2	100																																																												
耐震化率	33.8	36.6	40.8	42.3	45.1	47.9	47.9																																																												
<p><b>2 住宅の耐震化の促進（住宅課）</b>                      決算見込額：2004万4600円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>(1) 基本的な取組内容                      旧耐震基準により建築された木造住宅及び分譲マンションの所有者に対して、耐震アドバイザーの派遣や相談会の開催等の普及啓発を図るとともに、建物の耐震化に係る費用の一部助成などの支援に取り組みました。                      また、木造住宅の所有者に対し、耐震化の重要性と補助制度を説明した資料を送付し、耐震化の普及啓発を図りました。</p> <p>(2) 取組実績</p> <p>ア 木造住宅耐震化促進事業 1099万4000円                      (ア) 木造住宅耐震相談 1万6000円                      (イ) 木造住宅耐震アドバイザー派遣 84万7000円                      (ウ) 木造住宅耐震診断助成金 107万6000円                      (エ) 木造住宅耐震改修助成金 880万円                      (オ) 木造住宅所有者資料送付 25万5000円</p> <p>イ 分譲マンション耐震化促進事業 905万600円                      (ア) 分譲マンション耐震アドバイザー委託料 5万600円                      (イ) 分譲マンション耐震診断助成金 0円                      (ウ) 分譲マンション補強設計助成金 200万円                      (エ) 分譲マンション耐震改修助成金 700万円</p>	<p>●木造住宅耐震化促進事業</p> <p>▶ 助成等支援（件）</p> <table border="1" data-bbox="1008 1097 1442 1272"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震アドバイザー</td> <td>47(50)</td> <td>45(50)</td> <td>28(45)</td> </tr> <tr> <td>耐震診断助成</td> <td>12(20)</td> <td>20(20)</td> <td>8(18)</td> </tr> <tr> <td>耐震改修助成</td> <td>16(5)</td> <td>10(13)</td> <td>11(12)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()は年度当初計画件数を示す。</p> <p>▶ 木造住宅耐震相談（件）</p> <table border="1" data-bbox="1050 1361 1273 1720"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>相談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/12</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>7/14</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>9/15</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>11/17</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>1/12</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>3/16</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4件</td> </tr> </tbody> </table> <p>●分譲マンション耐震化促進事業</p> <p>▶ 助成等支援（件）</p> <table border="1" data-bbox="1008 1809 1442 2033"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震アドバイザー</td> <td>5(5)</td> <td>0(5)</td> <td>1(4)</td> </tr> <tr> <td>耐震診断助成</td> <td>2(4)</td> <td>4(4)</td> <td>0(2)</td> </tr> <tr> <td>補強設計助成</td> <td>0(1)</td> <td>0(1)</td> <td>1(4)</td> </tr> <tr> <td>耐震改修助成</td> <td>0(1)</td> <td>1(1)</td> <td>1(1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()は年度当初計画件数を示す。</p>	種別	R1	R2	R3	耐震アドバイザー	47(50)	45(50)	28(45)	耐震診断助成	12(20)	20(20)	8(18)	耐震改修助成	16(5)	10(13)	11(12)	実施日	相談件数	5/12	1件	7/14	1件	9/15	1件	11/17	1件	1/12	0件	3/16	0件	計	4件	種別	R1	R2	R3	耐震アドバイザー	5(5)	0(5)	1(4)	耐震診断助成	2(4)	4(4)	0(2)	補強設計助成	0(1)	0(1)	1(4)	耐震改修助成	0(1)	1(1)	1(1)														
種別	R1	R2	R3																																																																
耐震アドバイザー	47(50)	45(50)	28(45)																																																																
耐震診断助成	12(20)	20(20)	8(18)																																																																
耐震改修助成	16(5)	10(13)	11(12)																																																																
実施日	相談件数																																																																		
5/12	1件																																																																		
7/14	1件																																																																		
9/15	1件																																																																		
11/17	1件																																																																		
1/12	0件																																																																		
3/16	0件																																																																		
計	4件																																																																		
種別	R1	R2	R3																																																																
耐震アドバイザー	5(5)	0(5)	1(4)																																																																
耐震診断助成	2(4)	4(4)	0(2)																																																																
補強設計助成	0(1)	0(1)	1(4)																																																																
耐震改修助成	0(1)	1(1)	1(1)																																																																

## 2 重点プロジェクト4 にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト

事業の名称と取組内容	達成状況・課題等
<p>1 駅前広場の整備（街づくり事業課）</p> <p>決算見込額：9369万円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>調布駅前広場については、オープンハウスなどの市民参加の実施により検討を進めるとともに、令和4年度以降の工事に向けて設計等を進めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加の実施 (オープンハウス・WEBアンケート・市民アンケート)</li> <li>・調布駅前広場実施設計ほか南側広場電線共同溝等の設計</li> </ul>
<p>2 鉄道敷地の整備（街づくり事業課）</p> <p>決算見込額：2億4127万円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>鉄道敷地整備計画に基づき、緑道・生活道路等の整備に向けた測量設計を進めるとともに、国領駅西側の事業用地の取得を進めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・測量・設計等</li> <li>・用地取得（約627㎡）</li> </ul>
<p>3 中心市街地における区画道路等の整備（街づくり事業課）</p> <p>決算見込額：409万円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>調布駅前広場南側の区画道路2号の設計を実施しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区画道路2号の設計</li> </ul>
<p>4 道路網計画に基づく計画的な道路ネットワークの形成（街づくり事業課）</p> <p>決算見込額：13億2090万円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>都市計画道路は、3路線4区間において用地取得を進めたほか、調布3・4・28号線（旧甲州街道～甲州街道）については電線共同溝工事等を実施し、調布3・4・9号線については測量を実施しました。また、生活道路の整備については市道南199号線等の用地取得を進めました。</p> <p>また、調布市道路網計画に基づき、計画検討路線に位置付けている調布3・4・26号線について、市民との意見交換「みちの井戸端会議」を開催し、「神代植物公園通り周辺の都市計画道路（調布3・4・9号線、調布3・4・14号線、調布3・4・15号線）」について、現在の検討状況を公表しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎用地取得</li> <li>・調布3・4・21号線（約968㎡）</li> <li>・調布3・4・26号線（布田駅～旧甲州街道）（約77㎡）</li> <li>・調布3・4・28号線（約253㎡）</li> <li>・市道南25-4号線（約232㎡）</li> <li>・市道南199号線（約327㎡）</li> <li>◎工事</li> <li>・調布3・4・28号線（旧甲州街道～甲州街道）</li> <li>・市道南155-4号線ほか1路線</li> <li>◎測量・設計</li> <li>・調布3・4・9号線</li> <li>・調布3・4・21号線</li> <li>・調布3・4・26号線（布田駅～甲州街道）</li> <li>・調布3・4・28号線（品川通り～京王線）</li> <li>・市道南137・140号線</li> </ul>
<p>5 自転車等駐車場の整備・有料化（交通対策課）</p> <p>決算見込額：580万493円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>調布駅周辺において調布西第3自転車駐車場の運用を変更しバイク（125cc以下）が利用可能となりました。市道南29号線に路上駐輪場を整備するための説明会を開催し、実施設計図書を作成しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調布市立調布西第3自転車駐車場の運用変更（4月）</li> </ul>

### 3 重点プロジェクト5 人と自然が共生するうるおいのあるまちをつくるプロジェクト

事業の名称と取組内容	達成状況・課題等
<p>1 景観計画・景観条例の運用（都市計画課）</p> <p>決算見込額：379万5000円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>景観法に基づく届出や調布市景観条例に基づく事前協議により、一定規模以上の建築物等の規制誘導を図るとともに、調布市景観計画に定める景観形成基準や景観形成方針などの見直し検討に取り組みました。</p> <p>景観に対する市民の意識啓発や市民活動の支援を図るため、調布市景観まちづくり市民検討会において、コロナ禍により集まっていた活動はできなかったものの、「駅周辺の魅力発見」をテーマに、市内9駅を各自で回り調査検討を行いました。</p> <p>また、慶應義塾大学石川初研究室と連携し、調布プロジェクト「駅周辺の景観」をテーマに大学生が駅前と周辺を歩き回り、調査を行いました。</p> <p>これらの活動を、ちょうふ景観だより第53号～57号で発表しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観計画・景観条例の運用</li> <li>・調布市景観まちづくり市民検討会の実施</li> <li>・ちょうふ景観だよりの発行</li> </ul>
<p>2 公共サイン計画の検討・運用（都市計画課）</p> <p>決算見込額：207万8450円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>調布市中心市街地公共サイン整備計画〔布田駅・国領駅編〕（平成28年3月）に基づき、国領駅周辺に誘導サイン（羽板）を2基設置しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調布市中心市街地公共サイン整備計画に伴う誘導サインの設置</li> </ul>
<p>3 深大寺地区におけるまちづくり（都市計画課）</p> <p>決算見込額：0円 &lt;基本計画事業 行革P その他&gt;</p> <p>深大寺地区では、従来から、街なみ整備基本計画に基づき、歩行者の安全・安心の確保と回遊性を高めながら、風情ある街なみ景観の維持・保全を図るなど魅力向上に取り組んできました。</p> <p>令和3年度は、深大寺白鳳院の建設に伴う周辺環境整備の検討について、深大寺や関係機関等と協議・調整を進めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・深大寺白鳳院の建設に伴う周辺環境整備の検討及び主要市道5号線設計検討</li> </ul>